

みずほCustomer Desk Report 2022/11/01号(As of 2022/10/31)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	148.28
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	147.80	0.9956	147.20	1.1601	0.6405
SYD-NY High	148.84	0.9965	147.67	1.1615	0.6428
SYD-NY Low	147.55	0.9874	146.73	1.1461	0.6368
NY 5:00 PM	148.75	0.9881	147.00	1.1467	0.6397
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	32,732.95	▲ 128.85	日本2年債	▲0.0400%	0.0100%
NASDAQ	10,988.15	▲ 114.31	日本10年債	0.2400%	0.0000%
S&P	3,871.98	▲ 29.08	米国2年債	4.4845%	0.0723%
日経平均	27,587.46	482.26	米国5年債	4.2292%	0.0491%
TOPIX	1,929.43	30.38	米国10年債	4.0489%	0.0397%
シゴ日経先物	27,555.00	45.00	独10年債	2.1480%	0.0640%
ロンドンFT	7,094.53	46.86	英10年債	3.5200%	0.0290%
DAX	13,253.74	10.41	豪10年債	3.7620%	▲0.0080%
ハンセン指数	14,687.02	▲ 176.04	USDJPY 1M Vol	13.04%	0.14%
上海総合	2,893.48	▲ 22.44	USDJPY 3M Vol	12.72%	0.06%
NY金	1,640.70	▲ 4.10	USDJPY 6M Vol	12.33%	0.17%
WTI	86.53	▲ 1.37	USDJPY 1M 25RR	▲0.62%	Yen Call Over
CRB指数	274.13	1.51	EURJPY 3M Vol	12.74%	0.15%
ドルインデックス	111.53	0.78	EURJPY 6M Vol	12.73%	0.12%

東京	東京時間のドル円は147.80レベルでオープン。仲値に向けて月末のドル買いに押されると148.28をつけた。一巡後は、今週予定された複数のイベントを前に様子見ムードとなると、ドル買いは継続せず午前の上げ幅を戻す展開。147.77まで下落し、147.79レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、147.79レベルでオープン。米金利の上昇につれて終始ドル円は堅調推移。148.73円まで上昇し148.69レベルでNYに渡った。ユーロドルは、0.9943レベルでオープン。ユーロ圏第3四半期GDP速報値が予想を上回ったものの、同10月インフレ率が予想を上回ったことで景気減速懸念もあってユーロは上値重い推移。0.9937レベルでNYに渡った。(ロンドン・トルフリー 00531 444 179 神田)
ニューヨーク	148.69レベルでNYオープン。月末で調整的な売りが入り、一時148.43まで下落する場面もあったが、すぐに買い戻され148.84まで高値を更新。しかし、週半ばにはFOMC、週末には米10月雇用統計などの注目イベントが控える中、様子見ムードも強く、更なる上値追いは限定的だった。午後レンジトレード継続となり、結局、148.75レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは0.9950付近でスタート。アジア時間では方向感の無い推移だったが、欧州時間では米金利上昇が重なり、一時0.9915まで下落。ユーロ圏10月CPIが発表され、予想以上の上昇を見せるも、ユーロドルの反応は限定的。早朝には買い戻しが入り、0.9937レベルでNYオープン。オープン後も上値重い推移が継続。ロンドンフィクシングにかけて0.99レベルを下抜け、0.9880付近まで下落。午後戻りが鈍く、0.9874まで安値を更新。終盤は小動きで0.9881レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:大熊・鈴木

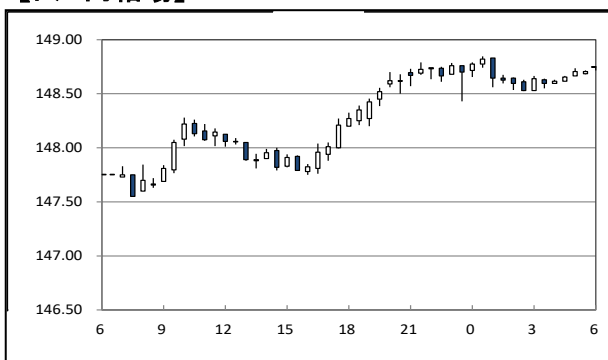
【昨日の指標等】

Date	Time	中	Event		結果	予想
10月31日	10:30	中	製造業/非製造業PMI	10月	49.2/48.7	49.8/50.1
	19:00	欧	CPI(前月比/前年比)速報	10月	1.5%/10.7%	1.2%/10.3%
	19:00	欧	コアCPI・速報	10月	5.0%	5.0%
	19:00	欧	GDP(前期比/前年比)	3Q A	0.2%/2.1%	0.1%/2.1%

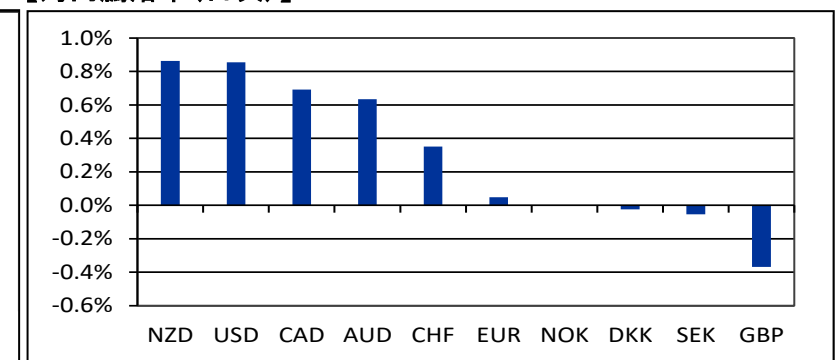
【本日の予定】

Date	Time	豪	米	米	Event	予想	前回
11月1日	12:30	豪			RBAキャッシュレート	2.85%	2.60%
	23:00	米			建設支出(前月比)	-0.6%	-0.7%
	23:00	米			ISM製造業景況指数	50.0	50.9

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	148.00-149.50	0.9800-0.9950	145.50-147.50

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円は堅調な値動きとなった。2日(東京時間3日未明)に金融政策を発表するFRBが大幅利上げを実施するとの観測を受けて米長期金利が上昇、米10年債利回りは4.11%台に上昇する動きを背景に、ドル/円も上昇する展開となった。148.84円まで上値を伸ばし、東京時間早朝も148円台後半の高値圏での値動きとなっている。本日のドル/円は底堅い展開を予想。日米の金利差拡大観測をテーマとしたドル買い・円売りの流れは継続すると思われる。しかし一方で、明日のFOMCや週末の米10月雇用統計を控えて、徐々に様子見ムードが強まることも想定される。150円が視野に入ると円買い介入も意識されることから、本日のドル/円は底堅いものの上値は限定的となりそうだ。